

平成25年度第2回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日 時 平成25年9月17日(火) 午後7時～午後9時
- 2 場 所 千葉中央コミュニティセンター8階会議室 千鳥・海鷗
- 3 出席者 (委員) 畔上加代子、瓜生澄江、金子充人、高梨茂樹、高野喜久雄、中田緑、
西尾孝司、広岡成子、星野恵美子、松崎泰子、三宅康彦、和田和子
(委員13名うち12名出席) (敬称略)
(事務局) 高齢障害部長、高齢福祉課長、高齢施設課長、介護保険課長、ほか10名
- 4 議 題
- (1) 正副部会長の選出について
 - (2) 地域密着型サービス事業者の指定に係る意見聴取について
 - (3) 地域密着型サービス事業者の指定等の報告について
 - (4) 地域包括ケアに向けたあんしんケアセンターの取組みについて
 - (5) その他

5 議事の概要

議事に先立ち、会議は一部非公開であることを確認した。

～ 議事(2)のみ非公開～

- (1) 正副部会長の選出について
- (2) 地域密着型サービス事業者の指定に係る意見聴取について
事務局より資料に基づき説明を行い、意見聴取を行った。
- (3) 地域密着型サービス事業者の指定等の報告について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (4) 地域包括ケアに向けたあんしんケアセンターの取組みについて
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

6 会議経過

議題1 正副部会長の選出について	
松本高齢施設 課長補佐	<p>本日は、改選後初めての会議となりますことから、まずは部会長をご選出いただく必要がございます。</p> <p>そこで、事務局から仮議長を立て、部会長選出に係る議事を進行することとし、白井高齢障害部長が、仮議長を務めさせていただきます。</p>
白井高齢障害部長	<p>それでは、部会長が選出されるまでの間、仮議長を務めさせていただきます。</p> <p>部会長の選出につきましては、千葉県社会福祉審議会運営要綱第5条第4項により、委員の互選となっておりますが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔 瓜生委員挙手 〕</p> <p>はい、瓜生委員。</p>
瓜生委員	<p>部会長には、福祉の分野に造詣が深く、前任期においても会長を務められた、松崎委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
白井高齢障害部長	<p>ただいま、瓜生委員より、部会長に松崎委員を推選する旨のご提案がございましたが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔 異議なし 〕</p>
白井高齢障害部長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、松崎委員を部会長に選出することといたします。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>
松本高齢施設 課長補佐	<p>それでは、松崎部会長には、会長席へお移りいただき、就任のご挨拶をいただければと存じます。</p> <p style="text-align: center;">〔 会長就任挨拶 〕</p>
松本高齢施設 課長補佐	<p>ありがとうございました。</p> <p>今後の議事進行は、松崎部会長にお願いすることといたします。先ず副部会長のご指名をいただき、その後は次第に沿って議事を進めていただきたいと思います。</p> <p>それでは、よろしくお願いたします。</p>

松崎委員	<p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>まず、職務代理としての副部会長の選出につきましては、千葉市社会福祉審議会運営要綱第5条第6項の規定により、会長が指名することとされております。</p> <p>私といたしましては、福祉の専門家であり、長年にわたり、千葉市の保健福祉行政にご尽力してこられた、千葉市社会福祉協議会会長の高梨茂樹委員にお願いしたいと思っております。</p> <p>高梨委員、いかがでしょうか。</p>
高梨委員	<p>〔了承する旨の発言〕</p>
松崎委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、高梨委員には、副部会長席へお移りいただき、就任のご挨拶をお願いいたします。</p>
高梨委員	<p>〔副部会長就任挨拶〕</p> <p>議題2 地域密着型サービス事業者の指定に係る意見聴取について ……非公開のため、発言内容も非公開……</p> <p>議題3 地域密着型サービス事業者の指定等の報告について (高齢施設課長より、議題3 地域密着型サービス事業者の指定等の報告について説明を行った)</p>
松崎委員	<p>グループホーム千葉末広の家ですが、若干居室面積を広くしたとはいえ、まだかなり狭いように感じます。</p>
事務局	<p>24年度公募時の募集事業所数は3事業所でしたが、結局応募があったのは2事業所でした。千葉市としては、総量規制以外の理由で事業所を指定しないということではできないため、基準条例での面積である7.43㎡を上回っており、指定をいたしました。</p> <p>それに対し今年度は、選定するための評価基準の面積要件について、配点を高く設定したことに加え、3事業所の枠に7事業所から申請がございました。そのため、今回選定した事業所については、委員のご希望である、内寸で9.9㎡以上の面積を確保することができました。</p> <p>議題4 地域包括ケア推進に向けたあんしんケアセンターの取組みについて (富田高齢福祉課介護予防・認知症担当課長より、議題4 地域包括ケア推進に向けたあんしんケアセンターの取組みについて説明を行った)</p>

<p>広岡委員</p>	<p>医療依存度の高い高齢者の介護について考える場合、ショートステイの利用や老々介護の支援など多くの問題点があります。特に経管栄養や胃瘻の場合などは、受け入れ先を確保することがかなり困難な状況です。メディカルショートなどがあれば選択肢が増えていくと思います。在宅療養を進めるうえで、在宅での看取りや医療依存度の高い方への支援の体制を作っていくことは不可欠だと感じています。</p>
<p>富田介護予防 認知症担当課長</p>	<p>地域包括ケアを推進していく過程において、医療と介護が連携し、その中でも在宅医療の体制を整備していくことが重要であると認識しております。協議会やモデル会議でご意見いただきながら体制づくりを進めてまいります。</p>
<p>西尾委員</p>	<p>医療との連携を考える場合、精神疾患や発達障害をかかえているケースへの対応も重要となってきます。このようなケースにおいては、胃瘻や経管栄養などの場合とは異なる難しさがあります(技術的にも論理的にも難しい)。精神科医師をメンバーに加えたモデル会議を開催して、専門的な視点からアドバイスをいただき、精神疾患や発達障害をかかえる方への支援体制を検討する必要もあるのではないのでしょうか。また、今後の在宅医療を進める中で、有床の診療所の役割や存在意義はとても大きいと思うのでぜひ国への要望も含め検討していただきたいと思います。</p>
<p>畔上委員</p>	<p>今回のモデル会議の構成メンバーを見てみますと、医療関係者が中心のようです。他市の会議では、医療関係者と福祉関係者の両者がメンバーとして入っています。また、医療関係者の中には理学療法士や作業療法士も参加しています。今後、参加メンバーについては、もっと広い視野で検討して行ってほしいと思います。</p>
<p>富田介護予防 認知症担当課長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。メンバー構成については、より適切な支援を目指し、医療と介護を中心に、今後、検討していきます。庁内においても健康部と高齢障害部が連携しながら取り組んでまいります。</p>
<p>松崎委員</p>	<p>在宅医療と介護の連携において、千葉市医師会をはじめとする医療関係機関の協力がもっと得られるような関係づくりや地域づくりを進めていただきたいと思います。</p>
<p>瓜生委員</p>	<p>医療との連携ではありませんが、顔の見える関係づくりという点であんしんケアセンターの取り組み事例を紹介させていただきます。稲毛区内の4か所のあんしんケアセンターと社会福祉協議会稲毛区事務所が協働し、区内の居宅介護支援事業所や介護サービス事業所と民生委員がお互いの役割を理解し、高齢者の支援において連携が図れるような研修会を来月に開催する予定です。あんしんケアセンターが中心となり、地域で高齢者を支える関係者が手を取り合える環境をつくることも大事だと感じています。</p>

松崎委員	<p>あんしんケアセンターのこのような活動はとても重要です。医療との連携はもちろんですが、一つ一つ、基本的な地域づくりをしっかりと進めていただければと思います。</p> <p>議題5 その他</p> <p>特になし。</p> <p>全ての議事について説明、質疑応答、承認が終了し閉会となる。</p>
------	--